

# I 市町の研究活動状況 【 知立市 】

## 1 活動の概要について

研究組織の名称	知立市教育研究会 事務部会
組織の構成員	教頭 1 名 事務職員 13 名
開催回数	年 5 回
活動方法（ここ数年の）	研究テーマに沿って全員で研究活動を行っている。担当者を決めて分担制で行っており、共同実施組織と連携を取りながら協議検討をしている。研究の成果は教育委員会や校長会に提案し、冊子として発行している。

## 2 昨年度の活動について

### (1) 研究テーマ

事務の効率化を目指して
-------------

### (2) 活動内容

研究グループのテーマ①	文書管理の徹底と効率化
テーマ設定理由	文書取扱要綱を徹底するとともに、文書管理上の問題点や改善点などを検証するため。
方 法	各校から文書分類表に関する意見を集約し、それを基に加除修正をし、より実態に即した分類表を作成する。また、次年度の改正点や文書管理における注意点を事務広報紙「おしらせ」に記載し、文書管理制度の徹底を図る。
年間の成果	各校から意見を集約し、平成 29 年度版の分類表を作成することができた。また、通知文や広報紙を活用し、制度について周知することができた。
今後の課題	継続的な文書管理の徹底

研究グループのテーマ②	「平成 29 年度用 旅行用務内容一覧表」の作成
テーマ設定理由	適正な旅行命令・旅行予算執行のための資料提供を行うため。
方 法	一覧表に追加、修正する用務について意見交換を行い、改訂版を作成する。
年間の成果	平成 29 年度版の一覧表を作成することができた。また、校長会の承認を受け、市内の校長に配布することができた。
今後の課題	継続的な改訂の作業

研究グループのテーマ③	事務広報紙「おしらせ」の発行
テーマ設定理由	市内教職員への広報活動を通じて、円滑な学校事務運営に役立てるため。
方 法	毎月市内教職員に学校事務に関するタイムリーな情報を提供する。
年間の成果	発行計画に基づいた定期的な発行を通じて、諸制度等の学校事務全般について周知を図ることができた。
今後の課題	周知方法の工夫改善

研究グループのテーマ④	C 4 t h の活用と事務共有フォルダの整備
テーマ設定理由	市端末の共有フォルダに諸様式、参考資料を載せていたが、C 4 t h（校務支援ソフト）が導入されたことから、そちらに移行させ職務に活用できる環境を作るため。
方 法	最新の状態を維持し、利便性を図る。
年間の成果	C 4 t h に諸様式、参考資料を移行させることができた。
今後の課題	継続的な整備

研究グループのテーマ⑤	事務改善に向けた取り組み （人事任用一覧の改訂、会計事務処理資料の収集、研究、整備）
テーマ設定理由	事務の効率化を行うため。
方 法	人事任用一覧の改訂作業を通して、情報を共有し整理しながら効率的な事務処理方法を検討する。 会計事務処理資料の収集、研究、整備を行い、教職員に周知することにより事務改善につなげる。
年間の成果	人事任用一覧の手引きを発行することができた。適宜、見直しを行うことで最新の状態を保つことができた。 会計事務処理資料の収集・研究から、整備に向けて検討をし、一部実践に移すことができた。
今後の課題	継続的な改訂の作業

### 3 今年度の活動について

#### (1) 研究テーマ

事務の効率化を目指して

(2) 活動内容

研究グループのテーマ①		文書管理の徹底と効率化
テーマ設定理由		文書取扱要綱を徹底するとともに、文書管理上の問題点や改善点などを検証するため。
構想図の課題	今日的課題	1 財務運営                      ② 情報管理                      3 組織運営 4 地域連携                      5 教育活動支援
	経常的課題	a 正確な事務処理                      ③ 事務改善 c 能力開発                              d 職場研修の充実
方 法		各校から文書分類表に関する意見を集約し、それを基に加除修正をし、より実態に即した分類表を作成する。また、次年度の改正点や文書管理における注意点を周知し、文書管理制度の徹底を図る。

研究グループのテーマ②		「平成30年度用 旅行用務内容一覧表」の作成
テーマ設定理由		適正な旅行命令・旅行予算執行のため資料提供を行うため。
構想図の課題	今日的課題	① 財務運営                      2 情報管理                      3 組織運営 4 地域連携                      5 教育活動支援
	経常的課題	④ 正確な事務処理                      b 事務改善 c 能力開発                              d 職場研修の充実
方 法		各校で旅行用務内容を確認し、一覧表に追加、修正する用務について意見交換を行い、改訂版を作成する。

研究グループのテーマ③		事務広報紙「おしらせ」の研究
テーマ設定理由		円滑な学校事務運営を目指し、より効率的な市内教職員への広報活動の方法を模索するため。
構想図の課題	今日的課題	1 財務運営                      ② 情報管理                      3 組織運営 4 地域連携                      5 教育活動支援

	経常的課題	a 正確な事務処理 c 能力開発	㊦ 事務改善 d 職場研修の充実
方 法	毎月市内教職員に学校事務に関するタイムリーな情報を提供し、より効率的な広報活動の方法を検討する。		

研究グループのテーマ④	C4t hの活用と事務共有フォルダの整備		
テーマ設定理由	C4t h（校務支援ソフト）が導入され、諸様式、参考資料の移行を進めることができたが、より職務に活用しやすい環境を目指すため。		
構想図の課題	今日的課題	1 財務運営 4 地域連携	㊦ 情報管理 5 教育活動支援 3 組織運営
	経常的課題	a 正確な事務処理 c 能力開発	㊦ 事務改善 d 職場研修の充実
方 法	最新の状態を維持し、利便性を図る。 システム使用における問題点について、意見交換を行う。		

研究グループのテーマ⑤	事務改善に向けた取り組み (人事任用事務の手引き改訂、会計事務処理資料の整理・研究)		
テーマ設定理由	事務の効率化を行うため。		
構想図の課題	今日的課題	1 財務運営 4 地域連携	2 情報管理 ㊦ 教育活動支援 3 組織運営
	経常的課題	a 正確な事務処理 c 能力開発	㊦ 事務改善 d 職場研修の充実
方 法	会計事務処理資料の研究を進めるために、実践結果から改善点を検討し、資料の整備を行う。 人事任用がある都度、手引きの点検や修正を行い、情報共有をしながら、事務処理方法を検討する。		

#### 4 研究組織と市町教育委員会との連携

文書分類表及び人事任用の手引きの改訂作業を行う。

#### 5 研究組織外での活動について（特に記入することがあれば）

特になし。

#### 6 各市町において、事務職員（全員または一部）が参加した会議及び研修会について

平成28年度		平成29年度	
名 称	学校事務職員会議	実施の有無	⑦ 無
主 催	知立市教育委員会		
参加者(対象者)	市内事務職員、学校教育課担当者、教育庶務課担当者	実施内容	(予定) 市教委との情報交換 当面する諸問題の情報交換 事務改善について検討 (校務支援システム・学校徴収金システム)
実施回数	年12回		
実施内容	市教委との情報交換 当面する諸問題の情報交換 事務改善について検討(校務支援システム・学校徴収金システム)		

平成28年度		平成29年度	
名 称	知立市教育講演会	実施の有無	⑦ 無
主 催	知立市教育委員会 知立市教育研究会		
参加者(対象者)	市内教職員	実施内容	(予定) 未定
実施回数	年1回		
実施内容	演題：みんながつくる みんなの学校 講師：元大阪市立大空小学校長 木村泰子氏		

平成28年度		平成29年度	
名 称	平成28年度予算説明会	実施の有無	有 無
主 催	知立市教育委員会		
参加者(対象者)	市内事務職員、教頭、校務主任	実施内容	(予定) 市会計の予算について 執行方法等の説明
実施回数	年1回		
実施内容	市会計の予算について 執行方法等の説明		

平成28年度		平成29年度	
名 称	平成28年度学校事務職員研修会	実施の有無	有 無
主 催	知立市教育委員会		
参加者(対象者)	市内事務職員	実施内容	(予定) 未定
実施回数	年1回		
実施内容	演題：介護事業の現状について 講師：居宅介護事業所「おたまじゃくし」管理者 市川明氏		

平成28年度		平成29年度	
名 称	市会計事務研修	実施の有無	有 無
主 催	知立市教育委員会		
参加者(対象者)	新規採用・市内転入事務職員	実施内容	(予定) 今年度新規採用・市外転入事務職員非該当のため未開催
実施回数	年1回		
実施内容	市会計事務の流れについて		

平成28年度		平成29年度	
名 称	知立市初任者研修	実施の有無	⑦ 無
主 催	知立市教育委員会		
参加者(対象者)	新規採用教職員	実施内容	(予定) 今年度新規採用・市外転入事務職員非該当のため不参加
実施回数	年5回(事務職員はうち3回のみ)		
実施内容 (事務職員参加のみ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不燃物処理実習(社会奉仕体験活動研修)</li> <li>・防災教育(社会奉仕体験活動研修)</li> <li>・郷土理解、基礎的素養(市内巡検)</li> </ul>		

平成29年度 新規に実施予定	
名 称	
主 催	
参加者(対象者)	
実施回数	
実施内容	